



マ	ン	シ	ヨ	ン	防	災	と	首	都	直	下	地	震
"	逃	げ	な	い	で	と	ど	ま	る	"			
在	宅	避	難	の	時	代	へ						
													AGC studio Exhibition No.11

首都直下地震が発生したら — 概して地震に強いとされるマンションは、  
 公的支援に頼らず、自ら命と生活を守る仕組みが求められます。  
 居住者を中心とした自助・共助による「在宅避難」のあり方を、企業が導入する  
 BCPのマンション版=MLCP(マンション生活継続計画)とともにご紹介します。



**2014.08.19 TUE - 10.31 FRI**

10:00 - 18:00 (金曜日19:00まで) 入場無料 / 日曜・月曜・祝日 休館日

あなたと、あなたの大切な人を守るために。

**MALCA** 一般社団法人  
 Mansion Life Continuity Association マンションライフ継続支援協会

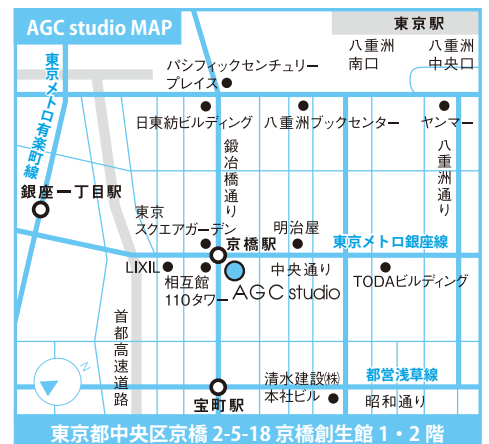
<http://www.malca.or.jp>

- 主催: MALCA一般社団法人マンションライフ継続支援協会
- 協力: 旭硝子株式会社 AGC studio
- 協賛: ガラスパワーキャンペーン
- 後援予定: 内閣府(防災担当)、中央区

**HELLO** AGC studio

明日のためにガラスができること  
**GLASS POWER**

<http://www.agcstudio.jp>  
 TEL: 03-5524-5511



## マンション防災と首都直下地震“逃げないでとどまる”在宅避難の時代へ

首都直下地震の発生確率は、今後30年以内で**75%**ともいわれています。  
マンション居住者はどんな備えをするべきでしょうか？

免震構造  
だから  
結構安心  
してる

ウチは  
古いからね。  
不安だけど  
あきらめてる

幸い、近くに  
避難所や  
消防署が  
あるんだ

そういう時こそ  
管理会社が  
頑張ってくれないとね

### 本当にそうでしょうか？ ぜひご来場の上、事実をご確認ください。

中央防災会議の発表では、首都直下地震が発生した場合、東日本大震災をはるかに上回る「国家存亡に関わる」被害を想定しています。一方、東京23区ではマンション居住者が全世帯の約3割に達するなど、いずれマンションが都市居住の主流になると予想されています。しかし、建物としては比較的地震に強いとされるマンションも、居住者の間にはさまざまな認識不足や誤解があり、防災対応の普及は進んでいません。

「マンション防災と首都直下地震“逃げないでとどまる”在宅避難の時代へ」では、都市防災の中心をなすマンション居住者や、関連の事業者の方へ、災害時、公的支援や避難所に依存せず、自宅内で自立的な対応をとる行動計画「MLCP」マンション生活継続計画(Mansion Life Continuity Plan)の紹介をはじめ、マンションを起点にした自助・共助の広がりによる安全・安心なコミュニティづくりを提案しています。

一般社団法人マンションライフ継続支援協会/MALCA(Mansion Life Continuity Association)  
民・学・公・産の有志が集まり、結成されました。MLCP(マンション生活継続計画)普及の中間支援組織として、マンションの安全・安心に取り組む全ての方々の相互連携を促し、活動を支援して参ります。さらに、防災に関連したコミュニティ活動を通して、平常時も、マンションと地域の暮らしがより豊かになることを目指します。

アンケートに  
ご回答の方に粗品を  
プレゼント致します。  
お気軽に  
ご参加ください。

### 1F ギャラリー展示

- 首都直下地震の発生確率、仕組み、被害想定
- あなたと、あなたのマンションの防災力診断
- どーなる時系列シミュレーション「大地震発生!あなたは?家族は?マンションは?」
- 「わが家にもセーフティルームを作ろう。」
- 日常にも使える防災グッズ展
- 行政・自治体発行防災カタログ展
- 知っていますか?ガラスの防災対策

### 2F フォーラム、セミナー

#### ① マンション管理組合に関わる方をはじめ、広く一般の皆さまへ

「あなたと、あなたの大切な人を守るために」(第47回デザインフォーラム)

2014年9月13日(土) 13:30~17:00(13:00開場) ●主催: MALCA ●協力: 旭硝子 AGC studio

●プログラム内容・講師: ●生活継続の観点からみたマンションのリスクと課題/村田 明子(新都市ハウジング協会:清水建設) ●マンションの安全性の再検証、防災の観点からの設備診断/清水 博(再生計画研究所 代表) ●マンションで生活継続するために、重要なガラスの安全性/吹春 高男(旭硝子株式会社 ビルディングガラス部 日本グループ) ●パネルディスカッション MLCP策定事例 ルネ吉祥寺(国土交通省補助事業報告)/武蔵野市担当者、内閣府(防災担当)担当者、マンションライフ継続支援協会 飯田 太郎

#### ② 設計・建築関係者等プロフェッショナルの皆さまへ

「地震・風・火災とガラス」(第48回デザインフォーラム) ※CPD認定予定

2014年10月3日(金) 18:30~20:30(18:00開場) ●主催: AGC studio ●協力: 宇宙船号

●内容: 建築物の防災を、風・火・地震など災害の種類毎に専門分野の先生方に、最新の対策や法規制を語っていただくとともに、ガラス・開口部に関係する事例について考察し、ガラスから防災を考えます。 ●講師: <耐震>金箱 温春(金箱構造設計事務所(一社)日本建築構造技術者協会会長) <風・突風・竜巻>田村 幸雄(東京工芸大学/国際風工学会会長) <防火>長谷見 雄二(早稲田大学理工学部建築学科教授)

【進行役】伊藤 弘(住宅リフォーム・紛争処理支援センター研究所所長/元国交省建築研究所)

●AGCより、安全・安心ガラス設計施工指針の追補内容について解説します。

#### ③ マンションにお住まいの方、および管理会社、設計・建築関係者等の皆さまへ

「安全・快適マンションライフの新技术ワークショップ」(第49回デザインフォーラム)

2014年10月18日(土) 13:30~17:00(13:00開場) ●主催: MALCA ●協力: 旭硝子 AGC studio

●内容: “マンションを安全、快適にするには?” 知識の一方通行ではなく、参加者の交流を通して、有効な実現方法、技術を導き出します。

●ファシリテーター: 鍵屋 一(法政大学大学院講師/MALCA副理事長)

お問合せ・お申込は AGC studio WEBへ <http://www.agcstudio.jp/>

※2Fフォーラム、セミナーの内容は変更する場合がございます。ご了承ください。